

まちがと



▲いろんな生き物がいたよ♪

生き物がたくさんいたよ！

水生生物観察会 < 8 / 2 >

町内の親子 30 人が参加し、尾浜川・光明寺川で川の生き物の観察を行いました。この日は暑い中での観察会となりましたが、児童らはひざ上まで水に入り、川の涼しさと生物観察を楽しんでいました。事前に学習した「プラナリア」という生物を見つけ、この日の観察をまとめて夏休みの自由研究にするんだと張り切っていた子もみられました。

夢と希望よ！舞い上がれ！

福島県の子どもたちと凧づくり < 8 / 6 >

三州凧の会の山本正一さんやまもとしょういちが、西尾市の少林寺拳法道場いんわしゅうに来ていた福島県猪苗代市の中学生 6 人に凧の作り方を教えました。また、子どもたちは、手作りした凧に自分の好きな絵や言葉を描きました。猪苗代市から訪れた生徒は、「初めて凧を作りました。早く外で飛ばしてみたいです。」と話してくれました。



▲山本さん（左）と猪苗代市から訪れた子どもたち



▲すぐに仲良し♪さすがです！

育児は楽しくなくっちゃ！

幸田高校生が育児体験 < 8 / 7・8 >

幸田高校の生徒 25 人が、8月7日と8日の2日間にわたり、上六栗子育て支援センターで育児体験をしました。就園前のちびっ子と一緒に水遊びをしたり、自分たちで振り付けを考えた歌を発表したりしました。参加した生徒の1人は、「緊張したけど、みんなが楽しんでくれているのが分かって、逆にこっちがとっても楽しい気持ちになれました。」と話してくれました。

巨大地震に備えて！

幸田中学校3年生 防災体験学習 < 8 / 9 >

幸田中学校3年生約 160 人が、巨大地震が発生した場合に、自分たちにもできることを体験し、将来に向けての減災・防災対策について学びました。地震体験車で東海地震と東南海地震を想定した揺れを体験したほか、放水、けが人の搬送、応急手当、炊き出し訓練を行いました。生徒たちは、いずれ来る巨大地震に備える意識のもと、積極的に取り組みました。



▲水圧の強さに驚きながらの放水訓練



▲炊き出しも中学生にできる役割です。

身近な情報を広報へ

熱く燃えた深溝の夏！

深溝夏まつり<8/13>

深溝夏まつりが深溝小学校で行われました。各コミュニティがいろいろな屋台を出店し、かき氷や、みたらしだんご、輪投げ、金魚すくい、ヨーヨーすくいなど、どの夜店にもたくさんの行列ができるほどの大盛況でした。また南部中学校の生徒による、「南中ソーラン」も披露され、気合いの入った声が夜空に響き渡りました。



▲よーくねらって☆(射的)



▲多くの人注目した南中ソーラン

農業ってたのしい！

夏休み農業体験教室<8/16>

幸田町青年農業会議によって町内の小学4～6年生を対象とした夏休み農業体験教室が開催されました。今年は15組30人が参加し、JA営農センターを見学したり、なす・ぶどう狩りを体験したりしながら農業について学びました。そのあと、不動ヶ滝で飯ごうを使ってご飯を炊き、全員で協力し合ってカレーを作り、楽しい夏休みの思い出をつくりました。



▲甘柿の判定も体験したよ♪



▲手作りカレーのお味はいかが？

安全・安心でおいしい給食を！

学校給食調理コンクール優秀賞の報告<8/20>

幸田町学校給食センターは、平成24年度学校給食調理コンクール本選で、愛知県下269件の応募の中、第2位となる優秀賞の表彰を受けました。今後もさらに給食内容の充実に努め、地場産物を生かした「安全・安心・おいしい」給食を提供していきます。



▲これからもおいしい給食を作ってください♪

「命」と「支え合い」の大切さを伝えて！

先生向けの防災教室<8/22>

名古屋大学減災連携研究センターの近藤ひろ子さんを講師に迎え「命の学習としての防災学習」をテーマに、防災教育研修会を開催しました。研修会には、町内小中学校の先生を中心に42人が参加しました。講師は、「『命・支え合い』に関わる学習が『防災学習』につながる。」ことを伝えました。先生たちは、学校活動の中で子どもたちとともに、防災学習を進める方法について熱心に勉強しました。



▲講演の様子

まちがと
フォト
ニュース

E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

FAX(63)5139

広報直通ダイヤル(63)5132

まちがと

子どもたちはアイデアの宝庫！ 子どもの権利に関する条例会議＜8／21・28＞

21日に「幸田町子ども会議」を高校生と中学生16人で『幸田町のまちづくり』をテーマに、また28日に「子どもと大人の合同ワークショップ」を小学生12人・子どもの権利擁護委員・子ども施策推進委員および小学校教諭の大人16人で『子どもの権利に関する条例』についてワークショップ形式で会議を開催しました。会議の詳細い内容については、次号広報でお知らせします。



▲幸田町子ども会議の様子



▲子どもと大人の合同ワークショップ

町民会館の舞台裏を見たよ♪

夏休み親子動く町政教室＜8／23＞

夏休み親子動く町政教室が14組37人の親子の参加で行われました。郷土資料館、消防署、深溝断層、筆柿の里・幸田、ソニーイーエムシーエス（株）、町民会館をバスで回りました。

工場内でたくさんの人が製品を組み立てている現場や、町民会館の舞台裏など普段見られないところを見学して、楽しい夏休みの思い出ができました。



▲出発前にみんなで記念撮影♪



▲救急車の中も見学したよ♪



▲優勝おめでとうございます！

チームワークの勝利！

豊坂南部子ども会 優勝報告＜8／23＞

幸田町子ども会ソフトボール大会で優勝した豊坂南部子ども会が、8月19日に西尾市で行われた西尾市子ども会ソフトボール親善大会でも優勝し、優勝旗や表彰状を持って町に報告に訪れました。選手全員が頑張ってきたことや、思い出に残っていることを話し、町長は「すばらしい結果。夏のいい思い出ができましたね。」と選手たちを称えました。

古代のアクセサリーってすてき！

まがたま 勾玉づくり教室＜8／25＞

郷土資料館で勾玉づくり講座が行われ、午前・午後の2回の講座で、計9人の親子が参加しました。兄弟・姉妹・友人で協力し合い、やすりを使って勾玉を磨き、完成目指して作業を行っていました。最後は、完成した勾玉を大切に首からぶら下げていました。



▲みんな夢中で作成していました！

身近な情報を広報へ

フォト特集

8月18日(土)開催!

第15回 こらた夏まつり

「こらた夏まつり」がハッピーネス・ヒル・幸田で開催されました。当日、所々での雨の中、ボンツク、キッズダンスを中心とするフリーステージ、パラパラ、町民総踊りなどの各種イベントが行われ、雨に負けないパワーで会場を盛り上げました。クライマックスでは、勇壮な手筒花火や色鮮やかな仕掛け花火が幸田の空を彩り、歓声が上がっていました。

フォトニュース



衣装も髪形も笑顔もステキ!



幸田町商工会
女性部の皆さん



ゴウタレンジャーとハイ・ポーズ♪



フリーステージ後。
ナイススマイル!



町民総踊りも大盛況!



木製のかさぐるまの
手作り体験



警察官に変身!



風船アートも
大人気♪



うなぎが
とれたよ!



ボンツクの目玉は
うなぎとニジマス



花火のプレゼントに
大よろこび♪



キッズとは思えないほどの
見事なダンス!

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp